

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成25年5月23日 (2013.5.23)

【公開番号】特開2011-173460(P2011-173460A)

【公開日】平成23年9月8日 (2011.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-036

【出願番号】特願2010-37498(P2010-37498)

【国際特許分類】

B 6 2 J 35/00 (2006.01)

B 6 2 J 23/00 (2006.01)

【F I】

B 6 2 J 35/00 F

B 6 2 J 23/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月11日 (2013.4.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 6】

フロントタンクカバー 6 3 の裏面には、車幅方向に離間する一対のタンク用係止部 7 0 (図 7 参照) を有する。タンク用係止部 7 0 は、フロントタンクカバー 6 3 の裏面から突出して設けられている。図 6 に示すように、タンク用係止部 7 0 の先端部には、外径の大きな拡径部 7 0 a を有する。拡径部 7 0 a は、フロントタンクカバー用係止部 5 5 の弾性部材 7 1 の係止穴 7 1 a にはめ込むことができるように形成されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 2】

サイドカバー 6 5 は、図 1、図 8 及び図 9 に示すように、フロントタンクサイドカバー 6 4 の後部に連続して配置される。サイドカバー 6 5 は、側面視で、燃料タンク 5 1 の前後方向における略中央部の下部から後方部を覆うと共に、メインシート 8 5 a の下端部から車体中央部を覆う。サイドカバー 6 5 は、側面視で、略台形（逆台形）状に形成される。サイドカバー 6 5 は、係止穴 6 5 a (図 5 参照) と、2 つのタンク用係止部 7 0 (図 7 参照) を裏面に有する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 0】

そのため、燃料タンク 5 1 と複数のタンクカバー（フロントタンクカバー 6 3 及びフロントタンクサイドカバー 6 4 ）との間におけるクリアランス管理を、カバー用支持部材 8 0 によって一元的に行うことができる。従って、自動二輪車 1 A の生産性を向上することができる。